

令和 8 年度 第 4 回 学校運営協議会 活動報告

日時 令和8年9月12日(土) 11:00~12:05

場所 本校学校図書館にて

出席者 桐井会長、学校長、副校長、委員6名 計9名

■ 学校長より学校の近況報告

2 学期は落ち着いてスタートし、部活動でも大きな成果が見られました。

- ・ 陸上部:3 年生が幅跳び 6m50 を記録し全国大会へ出場
- ・ ソフトテニス部:千葉県各市のチャンピオンが集まる大会で準優勝
- ・ 教職員:全員が健康に勤務を開始
- ・ 不登校支援:本校の不登校出現率は区平均より低い 5%。別室「れんきょん ER ルーム」での学習支援が継続

校長からは、「地域とともに子どもを育てる学校づくりを進めたい」との話がありました。

■ 前回協議会の振り返り

事務局より、第 3 回協議会での熟議内容が共有されました。

4つのグループから出た主な意見

- ・ 人間性の育成(挨拶・礼儀・粘り強さ)
- ・ 学力観の再整理(点数だけでない学力・デジタルデトックス)
- ・ 変化に対応できる力(ユーティリティプレイヤー育成)
- ・ 学習習慣の確立(自習室開放・学力見える化)

共通して、「学力は人間力につながる」という認識が確認されました。

■ 本日の協議テーマ

今年度、優先して取り組む教育課題について

配布資料をもとに、委員の皆様から意見交換が行われました。

多くの委員から挙げた意見

- ・ 学習習慣・学力向上を最優先にすべき



- ・ 長期休み中の学習スペース(自習室)を学校で確保してほしい
- ・ PTA・地域・委員による「見守り支援」が可能
- ・ 生徒同士・学年を超えた「学び合い」が学力と人間力の両方を育てる
- ・ スマホ依存を避け、対面コミュニケーションを増やす必要
- ・ 「なぜ学ぶのか」を理解させる主体性教育が重要
- ・ 卒業生(受験を終えた先輩)による学習支援も有効

また、挨拶・礼儀については、「挨拶は校内ではしてくれるが、校外に出ると知らない人になってしまう」という課題が共有され、地域との関係性づくりの重要性が指摘されました。

■ 協議のまとめ

校長より、今年度はまず「学習習慣・学力向上」を重点的に進める方針が示されました。

特に、

- ・ 冬休みからの自習室試行
- ・ 地域・PTA・委員による見守り体制の構築
- ・ 生徒同士の教え合いの促進 を中心に、具体的な運営方法を次回協議会で検討することとなりました。

■ 事務連絡(次回の予定)

次回の学校運営協議会は、12月18日(金)16:00～を予定しています。

また、例年実施している3年生の面接練習への協力 についても、委員の皆様へご協力をお願いする予定です。

